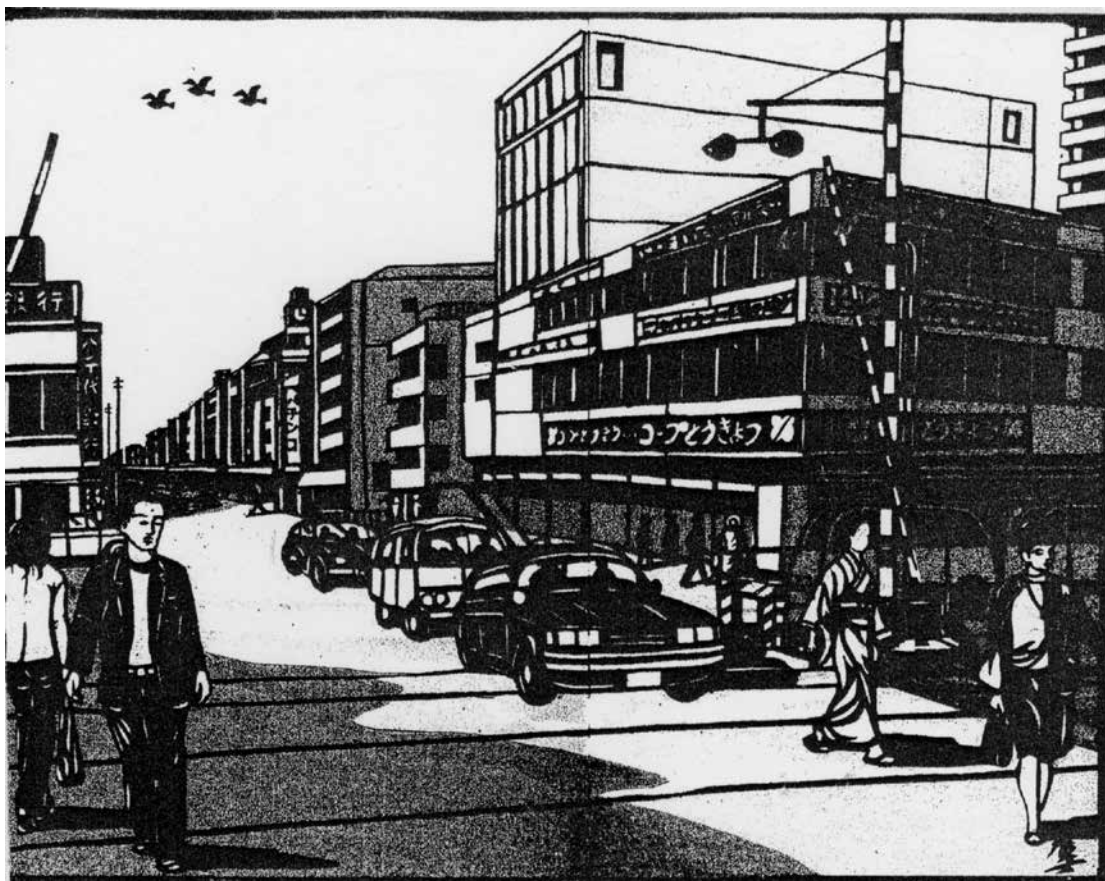


東京 肝臓のひろば

令和7年(2025年)4月号 第265号

特定非営利活動法人 東京肝臓友の会

〒161-0033 東京都新宿区下落合4-27-5-201
電話 (03) 5982-2150 振替 00120-6-40564
FAX (03) 5982-2151 口座名 東京肝臓友の会
<http://www.tokankai.com>



JR板橋駅前ふみきり ～東京都・板橋区～ 切り絵・佐藤廣士さん

東京肝臓友の会は毎年東京都に対し次年度の予算要望書を提出しています。
昨年提出した令和7年度の要望書について都からいただいた回答を掲載します。

令和6年9月3日

東京都知事

小池百合子様

〒161-0031

東京都新宿区下落合 14-26-1001

特定非営利活動法人東京肝臓友の会

理事長 川田義広

電話 03-5982-3159

令和7年度東京都の肝炎対策に関する要望書

日頃より、肝炎対策についてご理解ご尽力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

私たちの現下の最重要課題は、「肝がんと重度肝硬変の医療費助成制度の普及」で

す。今年の4月より、2度目の助成条件改定が行われたため今年は国会請願署名活

動を見合わせ、しばらく実績数の向上を見守ることにしました。東京都には引き続

き周知と指定病院の申請登録増加に対する取り組みをお願いいたします。

もくじ | Index |

東京肝臓のひろば 265

2 東京都 2025 年度予算要望書回答

10 「肝臓病なんでも相談会」

講師：八橋 弘先生（長崎医療センター名誉院長）

32 PBC・AIH・PSC通信

33 ジコメン・メディカル

帝京大学医学部付属病院 田中篤先生

34 活動日誌（2月、3月）

情報BOX

患者会からの行事案内

同病者による面談相談のお知らせ

私たち東京肝臓友の会は1990年に設立し、2007年にNPO法人へ移行以来、肝炎、肝がん撲滅を目標に、広く一般都民を対象として社会的な諸事業（年間約500件の病気や生活に関する電話相談、医療講演会開催、会報発行などの情報提供等）に取り組み、今後も社会に貢献する事業を実施していく所存です。

新たに策定された肝炎対策コーディネーター制度では、第2回目の研修会が行われ、患者会の会員も認定され、着実に一步を踏み出したと評価しておりますが、目指すべき指標を設ける必要があると感じます。

今なお肝炎と気づいていない患者が存在しており、そのような潜在患者を救うためにも検診のさらなる強化が必要です。また、平成29年度から開始された「かかりつけ医と専門医療機関との連携を目的とした地域連携パス」の運用が重症化を予防するために大変重要で、その後の進展について大きな関心を持っています。

さらにウイルスではない脂肪肝由来の肝がんが増えており、このような実態を踏まえ国の施策に鑑み、令和7年度東京都予算の編成に当たり、肝炎患者の切実な願いを反映する肝炎対策を、都の新たな独自の施策も併せてご検討くださることを要望いたします。

「東京都への要望事項」

1 医療費助成制度等に関して

平成30年12月より、ウイルス性の肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業が始まりましたが、この制度の助成条件は厚労省も認めるように実態と大幅にかけ離れているため、今年の4月には2度目の改定が行われました。2年以内の再発者が助成対象となり、初発の肝がん患者に対して、医師は研究事業への参加について患者に説明しやすくなると予測しています。

一方、年収要件は改定されず、研究事業参加の大幅な増加は期待できないと考えています。日本肝臓病患者団体協議会は、一歩前進と評価するものの、すべての再発肝がん患者への救済が行き渡っていないことに満足していません。改定後の助成条件が実態に即して

肝臓病 なんでも 相談会

田町グランパークカンファレンス

日時：2025年1月19日(日)

講師：八橋 弘 先生
(長崎医療センター名誉院長)



司会(米澤敦子) 本日は、千葉大学医学部附属病院の加藤直也先生においでいただきB型肝炎についてお話しいただき予定でしたが、ご連絡したように先生のご都合で登壇いただけなくなりました。急遽、長崎医療センター名誉院長の八橋弘先生においでいただき、「肝臓病なんでも相談会」を行うことになりました。

八橋 今日とは最初から質問タイムとなつていきますので、どんなことでもお聞きください。

先日、最新の肝がんの治療法について話を聞きました。新しい治療法では、かなり進行した肝がんでも小さくなって消えてしまうという例も、ぼちぼち始まっているようです。ただし、今もお薬で100%治るという段階ではないのですが、今後次々と新しいお薬も出てくると、仮に効かなくなったとしても、また新たな治療法によって治せるようになるのかなあと思っています。

ます。

今日ご参加の方の多くはB型肝炎、C型肝炎の方で、がんの方も、そうでない方もおられるかと思いますが、生活面も含めてなにかお困りのことや、病気についての考えなど、迷っていることがございましたら、なんでもご質問ください。

◆C型肝炎について

司会(米澤敦子) 八橋先生、本日はよろしくお願ひいたします。

それでは最初にC型肝炎のことでお悩みがある人はいらっしゃいますか。おそらくここにいらっしゃる方は、みなさんもうウイルスを排除されているかと思っています。

質問者① 男性 C型肝炎について、去年の10月にAMED(日本医療研究開発機構)のWebによる公開報告会がありました。その中で薬剤耐性の話がありました。薬剤のタイプはいろいろありますが、そ

のなかできつい薬剤耐性の話があったんですね。これから薬が効かないようなC型肝炎のウイルスがでてくるのか、少し疑問に思いました。先生はどのように考えているかお聞かせいただけたらと思います。

八橋 C型肝炎は今から11年前、2014年から飲み薬だけで治せるようになりました。経口薬での治療が次々と出てきました。11年前、最初に出た飲み薬でのウイルス駆除率は、実は80%だったのです。その当時は2割の人は治らないということでした。治らなかった場合には、同じ薬か似たような薬を使っても、お薬が効かなくなることがわかりました。薬剤耐性ですね。その後も、次々と新しいお薬が出てきて、それらを適正に使えば、最初の薬で治らなかった人も、次の薬では治すことができるようになりました。ただ2回治療しても治らなかった人は、更にお薬が効かないウイルスに変化してゆくことから、治療を

重ねれば重ねるほど、治らなかった場合には、よりしつこいウイルスに変わっていったという経緯があります。そのような薬に対して頑固なウイルスにも効く薬が次々と開発されてゆきました。現時点ではエブクルーサとリバビリンの併用治療で、6ヶ月間治療すると、だいたいは治せるようになっていきます。おそらく、これが現時点での最強の治療法です。ごく少数例ですが、長崎でも薬が効かない人はいましたが、最終的にはエブクルーサとリバビリンの併用治療で全員治すことができました。

学会でも、薬剤耐性の症例に関する治療報告が散見されますが、インターフェロンを追加すること、という巧な治療法を追加することで、最終的には、お薬が効かないタイプだった人も、駆除できたと聞いています。

A MEDでの研究発表には、基礎研究の話も含まれますので、ウイルスの変異などについても、引き続き

系統立てて研究されています。もし今後、薬が効かないタイプのウイルスが出てきたとしても、対処できるようにしておかないといけないので、そのような研究は続いていると思います。

ご心配されているような、お薬が効かないC型肝炎ウイルスが、世の中に、どんどん拡がっているということはありません。C型肝炎に関しては、大丈夫だと考えています。

司会 C型肝炎のウイルスは排除しているんですか？

男性① もうかなり前にインターフェロンで。僕自身が理学療法士で医療従事者なので、薬剤耐性についてとても関心があって、いまはどうなってるのかなと思って、たまに去年のA MEDの公開報告会で薬剤耐性について発表があったので、先生に直接聞いてみようと思いました。ありがとうございます。

司会 東京肝臓友の会の会員さん

の中にも、飲み薬、DAAを何回か重ねた、あるいは飲み薬の前にシメプレビルという薬とインターフェロンの治療をやったという方で、ちょっと複雑な耐性ができてしまい、「治りません」という方がいらっしやいました。でも、先ほど先生がおっしゃったように、エブクルーサとリバビリンで治療を6ヶ月続けたら、「完全にウイルスは消えました」という報告を本人から受けました。最近では「耐性を繰り返してなかなか治らない。どうしたらいいか」という相談はなくなりましたね。

全国でそういう方がどのくらいいらっしゃるのか、私たちにはわかりませんが、治療を重ねて耐性ができたという方も、おそらく今はウイルス排除が成功しているんじゃないかなと感じています。

それと治療をしていない方がまだいらっしやるということも、電話相談でわかっています。最近でも先週、先々週とそのような相談があ

同病者による面談相談

☆肝臓病のこと、生活のこと、なんでも お気軽にご相談ください☆

日時: **5月30日(金) 6月30日(月)**

13時30分～16時30分 (1人1時間)

場所: 東京都障害者福祉会館1階 相談室

対象: 東京都在住、在勤の方優先

主催: 東京都

相談料: 無料 (予約制)

相談員: 米澤敦子 (東京肝臓友の会 事務局長)

申込方法

※電話でお申し込みください。

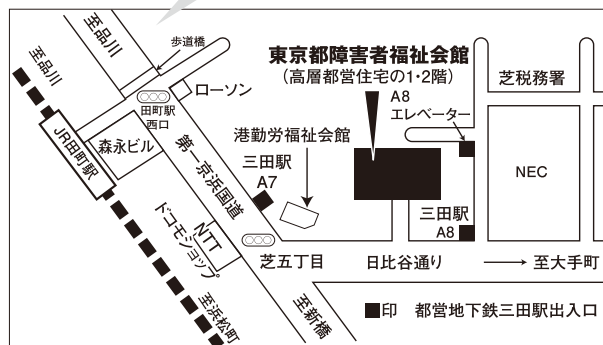
【申込先】都障害者福祉会館相談係

〒108-0014 港区芝5-18-2

☎ 03 (3455) 6321

【交通案内】

- ◆JR「田町駅」西口徒歩5分
- ◆都営三田線「三田駅」出口A8 徒歩1分
- ◆都営浅草線「三田駅」出口A7 徒歩1分



東京肝臓友の会 事務局からお知らせ

4月29日(火)～5月6日(火)まで

お休みです

電話相談は **火 木 金 10:00～16:00**

※5月8日(木) 10:00 から通常通り行います

本会報掲載の記事を転載する場合はご連絡ください。